

岡山大学文学部

2015年度 講演会&シンポジウムの案内



OKAYAMA UNIV.

社会をみつめ、日本をみつめ、世界を感じる ～岡山大学文学部の講演会・シンポジウム～

Series.1

「多様な社会へマイノリティから考える」

「豊かな社会」とはどのような社会でしょうか？多くの人が食べていけるだけの収入を得ていたとしても、隣人と全く同じ価値観・行動を強要されていたとしたら、それは「豊かな社会」なのでしょうか？現在、「豊かな社会」の条件として「多様性」が着目されています。そこで本シリーズは、社会のマイノリティ(少数派)に着目することで、多様な社会の実現に向けた道程を一緒に考えます。

11
20
(FRI)金

講演会 / 「女性ホームレスからみる貧困と排除」 (仮題)

17:00
～
19:00

講演者 丸山 里美 (立命館大学)

会場 岡山大学津島キャンパス・文法経1号館・2F会議室(予定)
主催 岡山大学文学部プロジェクト研究「貧困とマイノリティ／マージナリティ：人文社会諸科学による学際的アプローチ」

12
18
(FRI)金

映画上映会 / 「『バベルの学校』と 異文化コミュニケーション」 講演会

18:00
～
20:30

『バベルの学校』webサイト：<http://unitedpeople.jp/babel/>
会場 岡山大学津島キャンパス・文法経講義棟20番教室(予定)
主催 岡山大学文学部プロジェクト研究「貧困とマイノリティ／マージナリティ：人文社会諸科学による学際的アプローチ」

2016
02
14
(SUN)日

公開シンポジウム / 「性的マイノリティをめぐる人文・医療系の対話」

13:00
～
17:00

講演者 河口 和也 (広島修道大学)

講演者 中塚 幹也 (岡山大学大学院保健学研究科・GID(性同一性障害)学会理事長)

会場 岡山大学文化科学系総合研究棟2階・共同演習室
主宰 岡山大学文学部プロジェクト研究「ジェンダーの多層性に関する領域横断的研究」

Series.2

講演会「ニホンガク最前線」

私たちが考える日本文化の特徴や魅力は、本当に「特徴」「魅力」といえるものなのでしょうか？本シリーズは、日本の外から日本を研究することで、これまでとは違った日本文化の特徴や魅力を発見したり、日本の抱える課題を探るものです。

12
04
(FRI)金

講演会 / 「なぜアメリカ人は、 日本の宗教にひかれるのか？」

16:15
～
18:30

講演者 三後 明日香 (カールトン大学)

コメンテーター 西村 玲 (公益財団法人中村元東方研究所
専任研究員、岡山大学客員研究員)

会場 岡山大学津島キャンパス文法経1号館2F会議室
主催 岡山大学文学部

Series.3

講演会「岡大文学部発：世界の街歩き」

岡山大学文学部に所属する教員は、世界各地で研究活動を展開しています。本シリーズでは、文学部の教員が訪れた世界各地の街々について、一般には知られていない魅力を担当者の研究分野で味つけしながら紹介します。

10
03
(SAT)土

講演会 / 「サンタクロースの島 —トルコ共和国リキア地方を歩く—

14:00
～
15:30

講演者 清家 章 (岡山大学文学部)

会場 岡山大学津島キャンパス・文法経講義棟12番教室
主催 岡山大学文学部

11
04
(WED)水

講演会 / 「生活在北京 —日常的なふれあいから異文化理解へ—」 ベキンの暮らしと街並み

17:00
～
18:30

講演者 王 安 (岡山大学文学部)

会場 岡山大学津島キャンパス・中央図書館本館1階ラーニングコモンズ
主催 岡山大学文学部

*文学部公開講座「文学作品と翻訳をめぐる」

10/31(土)

11/28(土)

毎週
土曜日

14:00
～
16:00

参加無料
要申込

岡山大学津島キャンパス・社会文化科学研究科総合研究棟共同研究室(2階)

10月31日 「ゲートにおける翻訳をめぐる」 大杉 洋

11月7日 「フランス文学新旧翻訳読み比べ」 萩原直幸

11月14日 「漢詩の日本語訳をめぐる」 橘 英範

11月21日 「日本語訳で英米文学を読む
—シェークスピアとマザー・グースを中心に—」 中谷ひとみ

11月28日 「日本古典文学の現代語訳をめぐる」 田仲洋己

※本講座の受講には申込が必要です。郵送、またはwebページ
(<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/cooperation/koukaikouza.html>)よりお申込ください。

※11月14日(土)は会場が文法経1号館・2F会議室となります。

ほかにも企画中の講演会・シンポジウムがございます。
講演会・シンポジウムの情報は、文学部HPで最新の情報を掲載いたしますので、あわせてご覧ください。

http://www.okayama-u.ac.jp/user/le/index_le.html

講演会・シンポジウムに関する問い合わせ

電話：086-251-7395 担当：本村昌文
メール：tomtom@okayama-u.ac.jp